

はじめに

みなさんは毎日食べている食品や、その材料がどこから来ているのか知っていますか。わたしたちが着ているTシャツや人気のあるゲーム機が、どこで作られているのか知っていますか。

これらのほとんどが外国で作られ、日本に輸入されています。

それらの品物はわたしたちの手元に届くまでに、どんな旅をしてきたのでしょうか。日本の国の輸出入貨物の99.7パーセントは港から出入りしています。食料も石油などのエネルギー資源も、その多くは船で運ばれ、港を通過してわたしたちのところにやってきます。

大阪市の西部にひろがる大阪港は、海の玄関口として、日本の各地や世界の国ぐにと人や物の行き来でつながっています。

では、わたしたちのくらしと大阪港は、どのようにつながっているのでしょうか。

この本は、大阪港の姿をいろいろな面から見つめています。

今の大阪港のようす、昔の大阪港、そしてこれからの大阪港。

大阪港のはたらきや市民のくらしとつながりを、いっしょに考えていきましょう。そして大阪港のことをもっともっと知ってほしいと思います。

こうわんきょく
大阪市港湾局